

【会派 NEWS】

小金井市議会議員 渡辺大三 情報公開こがねい NEWS



賛成10 反対13 の僅差…

議員定数2減条例、否決

「多すぎる」市民の声、活かされず



議員定数2減条例が否決された瞬間(最後列右から三人目、賛成の起立が渡辺大三)

2月19日、小金井市議会は本会議を開催し、小金井市議会議員の定数(現在24名)を2減して22名とする条例案を、賛成10、反対13の僅差で否決しました。

同条例案は、①小金井市議会の議員定数が人口が類似する市に比べて多すぎる、②議員定数が多すぎると、新庁舎建設で床面積が増えるため、余計な経費が発生する、③市民サービス拡充の財源が必要である、などの理由で、昨年6月、情報公開こがねい、自民党信頼、公明党の3会派が共同提案したものです。

私が共同提案した理由はいくつかありますが、特に重視したのは、人口が同じ水準の市よりも小金井市議会の議員定数が多いこと、また、非常に多くの市民が、議員定数が多すぎると認識しており、これ以上放置できないと考えたからです。

会派別議員別の賛否は以下の通りでした。

○賛成した 10 議員

情報公開こがねい(渡辺大三)／自民党信頼(遠藤・湯沢・吹春・清水)／公明党(宮下・紀・渡辺ふき子・小林)／改革連合(篠原)

✗反対した 13 議員

みらいのこがねい(鈴木・村山・岸田・沖浦)／共産党(板倉・水上・たゆ)／こがおも(白井・水谷)／こがねい市民会議(斎藤)／生活者ネット(田頭)／市民力エル(片山)／緑つながる(坂井)

*五十嵐議長(自民党信頼)は採決に加わらない。